甲府市立玉諸小学校　学校だより　Garden of learning　第８号

学びの庭

学校教育目標
知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図り，
児童一人一人のよさや可能性を伸ばす。

〒400-0814　山梨県甲府市上阿原町491番地　電話 055-233-2447 FAX 055-233-2451　E-mail:tamamoro-e@kofu-ymn.ed.jp

創立 明治５年 １８７２年　令和４年（2022年）１０月５日　発行責任者　校長　山本英寿

歴史と伝統のある玉諸小学校 ～創立150周年記念式典（10月23日）～

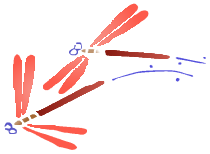
本校が、明治５年１０月２３日に、西高橋村高橋寺に産声をあげてから、今年で１５０年目を迎えました。この永い歴史と良き伝統は、保護者の方はもとより、卒業生や地域の皆様方がお寄せくださる愛情の賜物であると改めて実感しています。これまで、玉諸小学校同窓会や創立１５０周年事業実行委員会の皆様のお力添えをいただき、ともに創立１５０周年事業を進めさせていただきました。玉諸小学校の発展に尽くした人々への感謝の意を表すとともに、児童の健全な成長を育み、本校の更なる発展と充実をめざす機会としたいと考えています。

そこで、この地域の歴史を振り返ってみます。明治以前、この地域は清田村・国里村と呼ばれていました。享和の頃から寺小屋が開かれ、昔から教育に熱心であり理解も深く、社会で活躍している先人を多く出してます。玉諸村は、大正１０年７月１日に清田村（蓬沢区、西高橋区、七沢区、上阿原区、向区）と国里村（国玉区、里吉区）が合併して玉諸村と改称され、昭和２９年１０月７日に甲府市に編入されて、それぞれの区が町となりました。玉諸村当時は、県下五大農村とされ、米・麦・養蚕の収穫が主でしたが、太平洋戦争の影響により生糸の輸出が止まり、桑畑には食料増産のためのさつまいもが主作として作られたそうです。戦後は、畑にりんごを栽培しましたが、湿地帯のため思わしくなく、昭和３３年頃から湿地帯に適した品種のぶどうの栽培が盛んになったそうです。その後、高度経済成長や農業政策の変化は、地域の産業構造に大きな変化をもたらし、稲作減反と農業人口の減少、大型商店の進出、アパート経営、果樹園の宅地化等、地域は年々急速に変化しつつあります。それにより、本校の児童数も年々増加し、現在は県下２番目の大規模校となっています。今後もさらに、地域の中の学校として、連携を密にしながら、本校児童の教育になおいっそうの努力を重ねてまいりたいと思います。

そして、この記念すべき１０月２３日（日）には、次のように創立１５０周年記念式典を実施します。なお、記念式典には、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、全校を代表して６年生が参加します。１年生から５年生につきましては、翌日記念式典の録画ビデオを視聴する予定です。何卒、ご理解とご協力をお願い致します。

【創立１５０周年記念式典】午前９：００～１０：００　体育館

① 開式の辞　※開会時花火打ち上げ
② 国歌斉唱
③ 校長式辞
④ ＰＴＡ会長あいさつ
⑤ 来賓祝辞
⑥ 来賓紹介
⑦ 記念品贈呈（同窓会長より）
⑧ 児童発表（６年生）
⑨ 校歌斉唱
⑩ 閉式の辞



航空写真撮影（人文字）

【バルーンリリース】　午前１０：３０～　校庭

６年生児童が参加→バルーンには、自分の夢や希望を書いた短冊をつけます。

◆午後は、同窓会が主体となって、次のように【記念講演】【祝賀会】が開催されます。

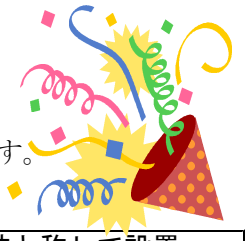
【記念講演】　午後１３時３０分～　体育館

講師：シドニー五輪競泳日本代表 萩原智子 様　テーマ：「いつも笑顔で私が向き合う私の人生」

【祝賀会】　午後３時３０分～　体育館

祝賀会の中で、本校が担当する「小学校の歴史と今（スライド）」の発表があります。

「玉諸小学校の主な歴史」



明治５年（1872年）１０月２３日に玉諸小学校が創立され、今年は創立１５０周年です。本校の歴史について親子の話題の一つにしていただけたら幸いです。

明治　５　年（1872年）１０月２３日	西高橋村高橋寺に，山梨郡第１１学区高橋学校と称して設置
明治　７　年（1874年）　８月１８日	西高橋区神明神社の東隣接地に，校舎建築
明治２５年（1892年）　４月　１日	清田村外一ヶ村立清田尋常小学校と改称
明治２６年（1893年）１２月２５日	清田村上阿原一丁田の新校舎に移転（現在地）
大正１０年（1921年）１０月３１日	玉諸村立清田尋常小学校と改称
大正１１年（1922年）１０月３０日	創立５０周年記念祝賀会を開催
昭和　７　年（1932年）　４月　１日	玉諸村立玉諸尋常高等小学校と改称
昭和　７　年（1932年）　７月　５日	徽章制定
昭和１６年（1941年）　４月　１日	玉諸村立玉諸国民学校と改称
昭和２０年（1945年）　７月　７日	甲府空襲以後児童急増、地区ごとに神社寺院において分散授業、８月１５日の終戦を経て９月平常に戻る
昭和２２年（1947年）　４月　１日	学制改革により，玉諸村立玉諸小学校と校名を変更
昭和２３年（1948年）　６月　１日	学校給食が始まる
昭和２９年（1954年）１０月１７日	玉諸村が甲府市と合併、甲府市立玉諸小学校と改称
昭和３９年（1964年）１０月　７日	校歌制定
昭和３９年（1964年）１２月２５日	鉄筋３階建校舎落成（旧本館）
昭和４１年（1966年）　３月１７日	屋内運動場落成式（旧体育館）
昭和４２年（1967年）　７月１７日	水泳プール竣工式
昭和４７年（1972年）１０月２３日	創立１００周年記念式典
昭和５５年（1980年）　２月　９日	東館、増築新校舎落成，運動場拡張記念式典、現校旗樹立式
平成　元　年（1989年）　３月２４日	運動場整備事業完成（校庭中央の水路を暗渠に）
平成　３　年（1991年）１０月３０日	文部省「勤労生産学習研究推進校」全国公開研究会
平成２１年（2009年）　２月２０日	体育館完成，落成式
平成２２年（2010年）　７月	音楽室，図工室，生活科室，すみれの教室が完成
平成２５年（2013年）　８月	全教室にエアコン設置
平成２７年（2015年）　３月	校舎増築，給食室新築
平成２７年（2015年）１１月１４日	全国学校体育表彰
平成２８年（2016年）　８月	東館リニューアル工事
令和　元　年（2019年）１０月	校庭拡張工事（～令和３年３月）
令和　４　年（2022年）１０月２３日	創立１５０周年　輝かしい未来、さらなる飛躍へ！

学校だよりのＨＰ版をご覧いただけます。

校舎の移り変わり

玉諸小学校創立百周年記念誌「**玉諸小学白寿史**」より

明治5年　高橋寺の仮校舎（1872年）

大正12年（1923年）

昭和25年頃（1950年頃）

昭和47年（1972年）

現在・令和4年（2022年）